

道徳授業地区公開講座

2年 1組

* 本日の授業の流れ *

主題名	友だち (資料名：およげない りすさん[日本文教出版「しょうがくどうとく いきるちから」より]) A—(1) 友情・信頼
ねらい	友達の気持ちや状況を考え、工夫して助け合おうとする心情を育てる。

	○学習活動、 <u>主な発問</u>	◇指導上の留意点
導入	○「友達と遊んで楽しかったことはありますか。」について考える。 今日は「友だち」について考えよう。	◇自分たちが学校でどのようなことをしているかを想起できるようにする。
展開	○教材「およげない りすさん」を読んで、話し合う。 りすさんと一緒に島に向かっているみんなは、どんなことを思っているのか、考えましょう。 友達とみんなと一緒に遊んでよかったなと思ったことは、どんなことかを考えましょう。	◇仲間はすれにされた りすの気持ちをおさえた上で、考えさせる。 ◇よい行いをしている動物に目を向けさせるとともに、それがなぜよいことなのかを、ロールプレイしながら考える。 ◇みんなが楽しめるように工夫したときの気持ちを考えさせることで、単に気持ちがよいだけでなく、みんなが楽しく生活できるようになることにも気付かせる。
	○自分の生活を見つめる。	◎工夫すれば、多くの人が楽しむことができるということに気付かせる。
終末	○教師の話を聞く。	◇みんなが楽しめるルールを考えて、どんな子とも遊ぼうとする意欲を高める。

* 道徳授業のことをご家庭で *

学校だからこそできること、友達がいるからこそできることは何か、自分の経験を思い出しながら、そのときの気持ちも合わせてお子さんと話してみてください。